

令和六年十月 鹿ノ台川柳教室 優秀句

九月句会 お題「節約」互選 数字は票数

3火の車いつも快走燃費ゼロ 千 楽

広子 郁子 ひよこ

半額のシールを狙いスタンバイ ちさと

哲子 広子 健一

頑張って節約しても消えてゆく えいじ

基弘〇 アキラ

儉約家いえいえただのけちん坊 広子

英二 きよな〇

塩ちよっとだけ撒いて宇良関人気者 アキラ

えいじ〇 ひよこ

4けちつても税申し掛かり大差ない えいじ

哲子 郁子 基弘 きよな

5とっておきの為の嬉しい節約 広子

哲子〇 純一 健一〇

誕生日にはちよっと奮発ファミレスへ 哲子

英二 純一〇 ひよこ アキラ

モヤシに竹輪料理の腕の見せ所 きよな

純一 広子 えいじ アキラ〇

免許返納歩数が増えて医者いらす アキラ

哲子 英二 郁子 ひよこ〇

秀7節約も命がけですこの暑さ 英二

広子〇 健一 基弘 えいじ ひよこ きよな

秀 貯めたとて持つては行けぬあちらへは 健一

哲子 英二〇 千楽 広子 郁子〇

お題「米」(連記) 谷ロミチ選

米不足ちよっとチャンスのダイエット ちさと

炊きたての香りだけでも二三杯 哲子

父さんが手塩にかけた新米よ ひよこ

Z世代美味さ知らない新米の 乃り子

百万トンあるぞあるぞと出ない米 基弘

むかつ腹立ちやとりあえず米を研ぐ 広子

米不足新米だよと二割高 幸男

ふんわりが心地がいいとおにぎらず 正清

お好み焼きパンとうどんで米は止め アキラ

みんな好きご飯給食カレーの日 きよな

米離れいつの間やら米不足 健一

被災地の新米届きでる涙 えいじ

米食べずこれも米だと酒を飲む 純一

米朝の見出し落語と勘違い 英二

米作る明治生まれが朝はパン 千 楽

秀 新米を送られ柿を送る仲 郁子

軸 雑穀を足してのりきる気は心 ミチ

お題「話す」小妻健一選

話して初めてわかる人のなり えいじ

道聞かれ知ってる単語みな並べ アキラ

話上手身じろぎもせず聞き入る子 きよな

原爆の語り部となり幾星霜 ちさと

スピーチに今を詰め込む同窓会 郁子

体操は身体と口の二本立て ミチ

法話聞く語る和尚の不信心 幸男

緊張で話す言葉がぎこちなく ひよこ

話せば解かるならば戦さは終る筈 乃り子

雨の午後居間でお喋り先のこと 広子

もう聞けぬ祖母の方言懐かしい ひよこ

やはり来た噂話のご本人 幸男

喧嘩して話す言葉にトゲがある 基弘

同窓会話し足りない声あまた 郁子

秀 他人様に話せぬこともいろいろと アキラ

軸 辛いこと笑って話す歳になり 健一

お題「びっくり」(共選) 近藤郁子選

日本人メジャーであわや三冠王 健一

ドラ息子嫁つれ帰り事件です 哲子

訪日客の食べるラーメン二千円 アキラ

驚きのマジック体真つぷたつ きよな

三億キロ行ってお土産持ち帰る 基弘

温暖をもちや追い越し沸騰化 ミチ

立ち上がる能登襲い掛かる濁流 千 楽

歳のせい驚く程の物忘れ きよな

ガラス割る音に驚くお金持ち 幸男

奥様もまさかまさかの石破さん アキラ

こんな人が法の番人してるとは 英二

あのやんちゃ今では社長羽振りよし 純一

青春のアイドルの今鏡見る ミチ

陰口を聞いている人がいる背後 ちさと

秀 新築が活断層の上にある ちさと

軸 フィフティフィフティ最高額の記念球 郁子

お題「びっくり」(共選) 前田幸男選

驚きのマジック体真つぷたつ きよな

栗花落さん初めて見たが何かしら えいじ

超不思議ボトルシップのつくり方 ひよこ

時代かなキラキラネーム読めぬ文字 基弘

フィフティフィフティ最高額の記念球 郁子

玄関出て犬と同時にくしゃみする 英二

幼い日びっくり箱にときめいた 哲子

同級生映画女優の主治医とは 郁子

年の差婚これも縁です幸わせに 純一

温暖をもはや追い越し沸騰化 ミチ

日本人メジャーであわや三冠王 健一

新築が活断層の上にある ちさと

ドラ息子嫁つれ帰り事件です 哲子

あのやんちゃ今では社長羽振りよし 純一

秀 一億を預金したのに二万円 正清

軸 ガラス割る音に驚くお金持ち 幸男

課題吟 今月の秀句 おめでとうございます

九月句会 お題「節約」互選 健一

貯めたとて持つては行けぬあちらへは 健一

お題「米」(連記) 谷ロミチ選 郁子

新米を送られ柿を送る仲 郁子

お題「話す」小妻健一選 アキラ

他人様に話せぬこともいろいろと アキラ

お題「びっくり」(共選) 近藤郁子選 ちさと

新築が活断層の上にある ちさと

お題「びっくり」(共選) 前田幸男選 正清

一億を預金したのに二万円 正清

自由吟 野々村アキラ選 千楽

劇面負けそう大谷の記録劇場 千楽

報復まみれ神が言う助けてと 千楽

使わないから意味がある武器だった 千楽

神を口にしなければなぜなのか人殺す 千楽

AIで息子になれる電話番号 基弘

蹴っていた布団朝には抱いて寝る 基弘

熱狂し今年も閉じるプロ野球 基弘

いしばしをたたけば落ちる自民党 基弘

父母の出逢いが故の我がザイン 義雄

指切りで夢を結んだ美代ちゃん 義雄

ままごとの婦唱夫随がトラウマに 義雄

御寺院の挙式予定になつて幕 義雄

さざ波と無視して来たが遅かった 乃り子

凡夫と愚妻滞おりなく八十路くる 乃り子

点滴が一滴ポトリこまく突く 乃り子

気づかない横にいたのが光る君 乃り子

お姫様抱っこねだつて腰いわす ちさと

金塊をタンスにかくし床ぬける ちさと

運動会目に痛くない保育園 ちさと

そわそわがオギャーの声で笑みになる ちさと

裏金の怒り弾ける総選挙 健一

出来心では済まされぬ闇バイト 健一

冤罪の謝罪に笑顔姉弟 健一

古希超えて妻とデュエットラブソング 健一

ときめきを詠んだ傘寿を見習おう 郁子

独り身も楽しいですと卒寿の師 郁子

訃報手にせめて想いを届けたい 郁子

ドラフト会議一位指名を獲れる運 郁子

いぶし銀男らしさの九合目 正清

裁判員らしく見せても蚊帳の外 正清

一億をリュックに詰めてエベレスト 正清

秋の日がつるべ落としに泡をくう 正清

蚊や蜂がまだまだ踊る暑い秋 正清

スズメバチ蛇も出てくる散歩道 正清

ドングリを拾い思うは子の笑顔 正清

日が迫り作品作り焦る夜 正清

出てくるね三日坊主のあれやこれ 正清

さあできた粘土のケーキ自画自賛 正清

今何かしつぽが茂みで揺れていた 正清

我が庭は蜂に蝶々イタチまで 正清

不摂生崇ってヤバイ尿酸値  
健康長寿願って禁酒腹八分  
酒の無い夕食時間持て余す  
床につく明日も佳い日と信じつつ

アキラ

お喋りが好きなあなたと知る老後  
ホッとする律儀に開くマンジュシヤゲ  
一番の味方は私わかるでしょ  
折節の友の便りが途絶えてる

広子

三連休前に年金欲しかった  
大谷よりやっぱり野茂と盛り上がる  
検査値にまだもう少しある余裕  
意味ないねポルシェで時速二十キロ

英二

旅支度おっくうになり家まもる  
夫婦ともこんな元氣何でなん  
被災地に続く災害容赦ない  
子らの目に何を届ける平和の地

えいじ

同窓会見えないとこで腰さする  
夏の鉢変えてフレッシユ秋の花  
二人居て会話なくても安らぐ間  
どの党も建前だけの選挙戦

哲子

月二度の麻雀楽し主婦四人  
病得て互いの絆深くなる  
氣を強く持って八十路を乗り切ろう  
少しの氣遣い喜ぶ友の顔

きよな

勉強会 お題「晴れる」互選 数字は票数  
2故郷能登光り輝く大の里

千楽

やけ酒で気晴らししたい飲めぬけど  
千楽 郁子 きよな  
晴ればれとした顔見ると気持ちいい  
基弘 郁子 えいじ

秋晴れの運動会の三十度

アキラ

外は雨大谷打って気分晴れ  
千楽 純一

健一

粘土こねモヤモヤ晴れる無我夢中

ミチ

基弘 純一

3お月見の皆の願いで空が晴れ

ひよこ

純一〇 郁子

遠くても気になるガザが晴れる日は

純一

ミチ 千楽 ひよこ

長期間耐えた袴田心晴れ

基弘

ミチ 郁子〇

4天晴れは大谷君のためにある

千楽

アキラ〇 ひよこ 郁子

5早紀江さんの心晴れる日ひたすらに

郁子

基弘 ミチ アキラ 純一 ひよこ

秀7負の連鎖雨のち晴れと時を待つ

郁子

基弘〇 千楽〇 純一 ひよこ〇

勉強会 お題「晴れる」奥村義雄選

佳 秋晴れの運動会の三十度

アキラ

異常高温現象をテーマにしたタイムリー  
な時事吟風の作品。中七は”運動会も”と  
しても可。

天晴れは大谷君のためにある

千楽

選者によつては”天晴れ”と”晴れる”の  
微妙な語意差に拘られる可能性がゼロと  
は言い難いかも知れませんが、私は簡明な  
共感句として選ばせて頂きました

粘土こねモヤモヤ晴れる無我夢中

ミチ

人間が煩惱から解き放されるきっかけを  
会得された作者。次回は句をこねて見て  
下さい。粘土以上の効果が得られる筈で  
す？

秀 負の連鎖雨のち晴れと時を待つ

郁子

人生に起こり勝ちな負の連鎖も決して無  
限では有り得ないと言う作者の達観に読  
者は心地良い共感に誘われそうです。表  
現・構成共に秀れ無駄が有りません。

また来月皆様方の力作を楽しみに・・・

義雄

今月の推薦十句 五十嵐千楽選 全句から選句

宝石が要らなくなつて分かる無駄	郁子
無駄の無い人で少々距離をとる	広子
何が無駄心の糧と言つてみる	ミチ
黄金の一粒が生む日本力	哲子
米食べずこれも米だと酒を飲む	純一
話上手身じろぎもせず聞き入る子	きよな
新築が活断層の上にある	ちさと
凡夫と愚妻滞おりなく八十路くる	乃り子
ときめきを詠んだ傘寿を見習おう	郁子
子らの目に何を届ける平和の地	えいじ

今後の句会予定

十二月～二月の句会 誌上句会で実施

三月句会 いきいきホール二階 十三時～

句会と総会を実施

十一月十一日(月) 十三時～いきいきホール一階  
「よもやま話の会」 \*ご希望の方は参加下さい

十一月十四日(木) 十三時～ いきいき一階  
勉強会「よろこび」二句 前日までに事前投句  
参加者の互選と義雄さんの選 投句のみも歓迎

十一月十八日(月) 北集会所二階

九時十分開場 九時三十分開始 「本気」互選

「二」(連記) ひよこ 「囲む」えいじ

「うやむや」(共選) 純一 広子 各二句

自由吟アキラ 四句 「推薦十句」哲子

十一月十六日(土) 一五時迄にアキラまで投句

\*会場、時間、お間違いのないように。

アキラ